

平成 30 年度 米・ハワイ短期留学プログラム  
【プログラムの参加を考えている学生へのメッセージ】

A 類 国際教育選修 1 年生

このプログラムに参加するか迷っているのならぜひ参加すべきです。プログラム内容は普通に自分で海外に行くだけではできない小学校の視察、授業体験や大学でのプレゼン発表がそろっており、とても貴重な経験ができます。引率の先生はハワイにとってもくわしいので、単にハワイを楽しみ学ぶだけではなく現地の人並みに知っておかなければわからないような知識を自分のものにでき、ローカルな場所に行くこともできました。私は今回 1 人で参加し、友人がいないことが不安でしたが、プレゼン準備や毎日の活動を通して学年関係なく仲良くなることができ、その点でも勇気を出して良かったと思います。多文化共生社会のハワイを知りたい、少しでも興味があるという人はぜひ行くべきです。

A 類 国語選修 2 年生

小学校訪問、日系三世宅でのホームパーティ、タロイモ掘りといったこのプログラムでしか経験できないような貴重な経験ができます。引率して下さる教授や国際課の担当の人がハワイに詳しく、とても親切にしてく下さるので安心です。自主研修の時間も十分に確保されているため、短い期間の中でとても濃い思い出を作ることができ、自分の考え方や、日本で当たり前だと思っていた教育観を捉え直すきっかけにもなります。

行くか行かないか迷っている方には是非とも参加することをおすすめします。

A 類 社会選修 3 年生

10 日間という短い期間ではありましたが、貴重な経験ができ、また機会があれば参加したいと思うほどの充実したプログラムでした。「ハワイ＝観光地、バカンス、楽しい」というイメージを抱いている人が多いと思います。私もこのプログラムに参加するまではこのようなイメージを持っていましたが、このプログラムを通して、ハワイに対するイメージが“楽しい場所”というものの他に、“ハワイ＝独特な文化を持ったディープな街”というイメージが新たに追加されました。いわゆるみんなが知らない『裏ハワイ』を知ることができ、自分の知識や視野が広がったような気がします。

自分でハワイに行くことはいくらでもできますが、それはおそらく観光メインの旅になるでしょう。しかし、このプログラムは自分では体験できないような、貴重な経験をたくさんすることができます。自分の可能性は自分でしか広げることができません。私自身、このプログラムに参加して、将来の視野が広がりました。少しでも興味を持った人は、一歩前に踏み出すべきだと思います。